

⑤林の水たまりで水浴びをするヤンバルクイナ。翼を使い飛ぶことはできないが、茂みの中を素早く走ることができる丈夫な脚、赤いくちばしと胸から腹にかけての白黒の横縞模様が特徴的だ⑥県道を横切るヤンバルクイナ。早朝と夕方はえさを探するため頻繁に道路付近に現れる＝いずれも6月、沖縄県国頭村



飛べない鳥 守り続ける

ヤンバルクイナ、天敵駆除で1500羽まで回復



卵の状態で見つかり、環境省の飼育施設でふ化したヤンバルクイナを森に放つ長嶺隆さん。生態調査のため、背中には黒いワイヤ状の発信器が装着されている。周囲をうかがいながら恐る恐る歩き出した

ドライバーに減速を呼びかける看板



環境省によると1986年の調査で約1800羽だった個体数はその後の約20年間で半数以下に。人が持ち込んだマングースや野生化したネコなどの天敵の捕獲や駆除が実施され、現在

キョキョキョー。6月中旬。赤いくちばしをのぞかす夕暮れ時、茂みからひそかに道路を横切った。事故に遭った野生動物の治療や保護を続けてきた獣医師の長嶺隆さん(63)は「道で普通に見られるようになったのも数が増えた証しですね」とほほ笑んだ。

沖縄北部 世界遺産登録5年

沖縄県北部「やんばる」と呼ばれる森林地帯に生息する絶滅危惧種の鳥ヤンバルクイナ。生息数は回復傾向にあるが保護活動は続く。2021年7月に同地域などが世界自然遺産に登録されてから5年。その象徴ともいえる日本で唯一の飛べない鳥を守ろうと関係者は尽力する。

車両衝突減らず「あと5キロ減速して」

長嶺さんは「やんばるの動物はのんびりしたものばかり。自然の中を走る時はあと5キロ落とすことを心がけてほしい」と呼びかける。

は1500羽ほどにまで回復しているとされる。一方で、車両との衝突などによる「ロードキル」の発生が減らない。えさとなるミミズや昆虫を求めて道路に出てくる習性も要因だ。遺産登録以降、路面標示の設置やカーナビを使ったドライバーへの注意喚起などの対策が官民で実施されたが、今も近い将来の絶滅の危険性が高い「絶滅危惧ⅠA類」に分類されたまま。



沖縄本島北部に広がる「やんばる」と呼ばれる森林地帯。夜が明けると、様々な鳥たちの鳴き声がアンサンブルを奏でる

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

記事を読んで、下の問いに答えましょう。

- 次の[]にあてはまる語句を本文中から抜き出して書きましょう。
・ヤンバルクイナは[①]の「やんばる」と呼ばれる[②]地帯に生息する[③]種の鳥である。
一時期、900羽以下まで個体数を減らしたが、現在は約[④]羽まで回復しているとされる。
- ヤンバルクイナ減少の原因となった天敵の動物名を二つ答えましょう。 [] []
- 中央写真の看板の□部分に書かれている英単語は何でしょう。考えて英単語を書きましょう。

DRIVE

!! Watch for Okinawa rails!!

NIEワークシートのこたえ（2026年7月27日公開）

◆ワークシート「飛べない鳥守り続ける」(理科・英語)
2026.7.16付 夕刊 7面 解答

- 1 ① 沖縄県北部（または沖縄本島北部） ② 森林 ③ 1500
- 2 マングース ネコ
- 3 SLOWLY

すてっぷあっぷ

★わたしからのひとこと！（記事を読んだの感想や意見を1行で書いてみましょう。）

--

★100字シート (□にチェック) □記事の要約 □記事に対する感想・意見

[illegible]